



ポータブルDVD
DX-BPDVD7
取扱説明書

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と取扱いかたを示しています。
この取扱説明書を良くお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、
いつでも見られるところに保管してください。

もくじ

はじめに

もくじ	3
安全にお使いいただくために	4
電池についての安全上のご注意	8
ご使用上のお願い	9
お使いになる前に	10

準備

本体の準備	12
リモコンの準備	14

ディスクを取り出す

DVDを再生する	16
レジューム再生する	16
一時停止する	16
停止する	16
ディスクを取り出す	16
再生したい項目にスキップする	17
チャプター/トラックサーチ	17
早送り、早戻しする	17
繰り返し再生する	17
再生したい部分だけ繰り返し再生する (A-Bリピート)	17
DVDの音声を切り換える	18
DVDの字幕を切り換える	18
映像を拡大する	18
映像のアングルを切り換える	18

DVDメニューを操作する

DVDメニューで選ぶ	19
------------	----

付属品をお確かめください。
電源アダプター×1
カーバッテリーアダプター×1
リモコン(付属電池:CR2025)
AVコード(オーディオ・ビデオ出力ケーブル)×1

JPEGファイルを再生する

JPEGファイルの再生について	20
スライドショー再生する	20
スライドショーを停止する	20
一時停止する	20
再生したいファイルにスキップする	20
別のフォルダー内のファイルを再生する	20
繰り返し再生する	21
画像を拡大・縮小する	21
画像を回転する	21

MP3ファイルを再生する

MP3ファイルの再生について	22
MP3ファイルを再生する	22
一時停止する	22
停止する	22
再生したいファイルにスキップする	23
別のフォルダー内のファイルを再生する	23
繰り返し再生する	23
早送り、早戻しする	17

外部の機器と接続する

テレビやAVアンプに接続する	24
ヘッドホン(別売)をつなぐには	24

システム設定

各種設定を表示する	25
総合設定	25
画面設定	26
パスワード設定	26
お好み設定	26

参考

故障かな?と思ったら	28
仕様	31
保証書とアフターサービス	32
お客様ご相談窓口	32
無料修理規定	33

安全にお使いいただくために

ご使用前に、この『安全にお使いいただくために』をよくお読みください。
本製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った
使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。
事故を未然に防止するために次のことを必ずお守りください。

■絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に
防止するために、様々な絵表示をしています。その意味と表示は次のようになっています。

	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または 重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う 可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定 される内容を示しています。

■絵表示の例

	の記号は「注意（警告を含む）をうながす事項」を示します。
	の記号は「してはいけない行為（禁止事項）」を示します。
	の記号は「しなければならない行為」を示します。

	警告
万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください	
次のようなときは、そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本体の 電源ボタンで電源を切り、必ず電源アダプターをコンセントから抜いてください。その上で お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。	
お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。	
●煙が出ている、変なおいや音をする（異常状態）	
煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。	
●本機の内部に水などが入った	
●異物が本機の内部に入った	
●映像や音が出ないなど（故障状態）	
●倒したり落としたりして、キャビネットを破損した	



警告

電源について

■付属の電源アダプター以外は使用しない。

付属品以外のものを使用すると、火災の原因となります。



指示

■付属の電源アダプターは日本国内専用です。

外国での使用で故障した場合は、保証対象外となります。



指示

■付属の電源アダプターはAC 100V~240V、50/60Hz以外の電源で使用しない

指定の電圧以外で使用すると、火災や感電の原因となります。



指示

■電源アダプター接続時の注意

次のことをお守りください。誤った使い方をすると、発熱などにより火災の原因となります。



指示

- 電源アダプターはコンセントへ根元まで確実に接続する
- 電源アダプターのコードは束ねたまま使用しない
- たこ足配線はしない



禁止

■雷が鳴り出したら本体や電源アダプターには絶対に触れない

感電の原因となります。



接触禁止

使用方法・設置

■分解しない

本機を分解改造しないでください。破損、火災、感電の原因となります。また、保証対象外となります。内部の点検・調節・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。



分解禁止

■ぬらさない

- 本機をぬらさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。
- 風呂場、水辺、雨天の中などでは使用しないでください。



水ぬれ禁止

■定期的に点検をする

設定時から年に1回はコンセントと電源アダプターの間にホコリが付着していないか、電源アダプターが抜けてないか、コードに傷みがないかなどを点検してください。



指示

■電源アダプターのコードを傷つけない

電源アダプターのコードを傷つけると火災や感電の原因となります。

- 電源コードの上に重いものをのせない
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたりしない
- 熱器具に近づけたり加熱しない
- 移動させるときは電源コードを抜く



禁止

万一、電源アダプターのコードが傷んだときは、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

■本機の周りに水などの入った容器を置かない

内部に水などが入った場合、火災、感電の原因となります。



禁止

■異物を入れない

本体や電源アダプターの開口部から内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。(特に小さなお子さまのおられるご家庭はご注意ください。) 火災、感電の原因となります。



禁止



警告

■風通しの悪い所に置いたり、
通風孔をふさいだりしない
内部に熱がこもり、火災の原因と
なります。

- 本機をさかさまにしない
- 押入れ、本箱など風通しの悪い
狭い所に置かない
- 布をかけたり、布団、じゅうたん
の上、または壁・天井に密接して
置かない



禁止

■本機底部の熱に注意

ひざの上など、人体の表面に本機
の背面を密着させないでください。
長時間密着されると低温やけどの
恐れがあります。



指示

■航空機内で使用しない

本機が出す電磁波により航空機
内の計器に影響を与えるおそれ
があります。航空会社の指示に
したがってください。



禁止

■お手入れは必ず電源アダプター
を外しておこなう

電源プラグを差し込んだまま、
お手入れすると感電の原因と
なることがあります。



電源アダプ
ターを抜く

■運転中は使用しない

事故の原因になります。運転者
は道路交通法を守って安全運転
してください。

- 運転者は走行中に使用したり、
画面を見たりしない
- 運転者の運転に支障をきたす
可能性のあるときは使用しない
- 車外の音が聞こえる程度の音量
で聞く



禁止

■レーザー光線をのぞかない

本機はレーザーダイオードを使用
しています。目を傷つける恐れが
あります。カバーを開けたりして
レーザー光線を直接のぞかないで
ください。



禁止



注意

■本機の上に重いものを置かない
バランスがくずれて倒れたり、落下
して、けがの原因となることがあり
ます。



禁止

■機器の上にのらない

お子様が機器にのったりしないよ
うに、ご注意ください。破損やけが
の原因となります



禁止

■設置場所に注意

- 湿気、ほこりの多い場所や、油煙
湯気が当たる場所に置かないで
ください。火災、感電の原因とな
ることがあります。
- 直射日光が当たる場所や温度が
高くなる場所に放置しないでくだ
さい。火災、故障の原因となるこ
とがあります。



禁止

■本機を不安定な場所に置かない

水平で安定した場所に設置して
ください。不安定な場所に置くと
倒れたり、落下して、破損・故障
けがの原因となることがあります。



禁止

■変形やひび割れしたディスクは
使用しない

変形、ひび割れ、または接着剤な
どで補修したディスクは、使用しな
いください。ディスクは本機内で
高速回転しますので、飛び散って
けがの原因となることがあります。
また、セロハンテープやレンタル
DVDやCDのラベルなどで糊が
はみ出したり、はがしたあとがある
ディスクは使用しないでください。



禁止

■カーバッテリーアダプター
を本機以外に使用しない

発煙、火災、感電の原因と
なります。



禁止



注意

■液晶画面を長時間連続して見ない

液晶画面を長時間連続して見ると、目が疲れたり、視力が低下する恐れがあります。液晶画面を見続けて体の一部に不快感や痛みを感じた場合は、すぐに本機の使用をやめて休息してください。休息しても不快感や痛みがとれない場合は、ただちに医師に相談してください。



禁止

■液晶画面を強く押したり、強い衝撃を与えない

液晶画面が破損した場合は、画面内部の液体には絶対に触れないでください。

●万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください

●目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐにきれいな水で十分に洗い流し、医師に相談してください



禁止

■電源アダプターを抜くときの注意

●電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電の原因となります。



電源アダプターを抜く



水ぬれ禁止

■持ち運びの注意

ディスクを取り出して電源を切り、電源アダプターをはずしてからおこなってください。コードが傷つき、けがや火災、感電の原因となることがあります。



電源アダプターを抜く

■長時間ご使用にならないときは電源アダプターを抜く

旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプターをコンセントから抜いてください。



電源アダプターを抜く

■ヘッドホンの音量に注意

音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



指示

■音量に注意

●電源を切るときは音量を小さくしておく

電源を入れたとき、突然大きな音が出て聴力障害の原因となることがあります。また、スピーカーを破損するおそれがあります。

●長時間音が歪んだ状態で使わない
スピーカーが発熱し火災の原因となることがあります。



指示



禁止

■他機器との接続は各々の機器の取扱説明書の指示に従う

テレビ、ビデオ、オーディオ機器などを接続する場合は、電源を切り、各々の機器の取扱説明書に従って接続してください。電源を入れたまま接続すると、感電、けがの原因となることがあります。



指示

■電磁波の発生する機器に近づけない

携帯電話、充電器や電磁波の発生する電気製品に近づけないでください。
電磁波の影響でノイズが生じることがあります。



禁止

■クレジットカードなどをスピーカーに近づけない

本機のスピーカーには強力な磁石を使用していますので、時計、クレジットカード、磁気定期券、カセットテープ、ビデオテープなどは、スピーカーのそばに置かないでください。データが壊れて使用できなくなることがあります。



禁止

電池についての安全上のご注意

この製品はリチウムイオン充電電池を内蔵しています。
液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、
以下の注意事項を必ずお守りください。



警告

■充電式電池、ボタン電池が液漏れしたとき

- 充電式電池、ボタン電池の液が漏れたときは素手で液を触らないでください。
- 液が目に入ったときには失明の原因になることがあるため、目をこすらず、すぐにきれいな水で十分に洗い流し、ただちに医師に相談して下さい。
- 液が身体や衣服についたときは火傷やけがの原因になるため、すぐにきれいな水で十分に洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。



■リモコン用ボタン電池について

- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる
- 充電しない
- 火や水の中に入れない
- ショートさせたり、分解したり、加熱したりしない
- コイン、鍵、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない
- 使い切った電池は取りはずす
- 長時間使用しないときは取りはずす
- 液漏れした電池は使用しない
- 乳幼児の手の届くところに保管しない
- 電池を飲み込んだときは窒息や胃などへの障害の原因になるので、ただちに医師に相談してください。



警告

- 火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多いところで使用しない。



■リモコン用ボタン電池について

- 指定された電池以外は使用しない。
(付属電池:CR2025)



Li-ion

本製品はリチウムイオン電池を使用しています。
使用済電池は貴重な資源です。
リサイクルにご協力ください。

ご使用上のお願い

- 再生中に近くのAV機器の画像や音声に悪影響が出ることがあります。その場合は、AV機器から離して設置してください。
- ピックアップレンズには触れないでください。また、ほこりがつかないようにディスクの出し入れ以外は、フタを必ず閉じておいてください。
- 本機の近くでヘアスプレーや加湿器を使用しないでください。レンズがくもることがあります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色など塗装の劣化につながります。
- 長い時間ご使用になると底部が熱くなることがありますが、故障ではありません。
- 長時間ご使用にならないときは、安全のためにディスクを取り出して、電源を切り、電源アダプターやカーバッテリーアダプターを取りはずしてください。
- ディスクのメニューや本機のメニュー画面などの静止画を画面に表示したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象(焼きつき)を起こす場合があります。

結露(露つき)のご注意

結露(露つき)が起きた状態でのご使用は、ディスクや本機の破損の原因になることがあります。以下のような場合にご注意ください。

- ・本機を寒いところから暖かい部屋へ移動したとき
- ・部屋を急に暖めたり冷やしたりしたとき
- ・本機に直接、冷風をあてたとき
- ・湿気の多い場所で使用したとき

結露が起きそうなときは、すぐにご使用にならずに、ディスクを取り出し、数時間放置してからお使いください。

液晶画面について

カラー液晶ディスプレイは、非常に高精度な技術を駆使して作られていますが、一部に常時点灯する画素や点灯しない画素が存在することがあります。

これらの画素は少量に抑えるよう管理していますが、現在の最先端技術でもなくすることは困難ですのでご了承ください。

本機のお手入れについて

警告

安全のために、お手入れの前には必ず以下の事項をおこなってください。

- 電源ボタンで電源を切る
- 電源アダプターやカーバッテリーアダプターを本機からはずす

■キャビネットやディスプレイの汚れ

- 柔らかい布で軽くふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってふき取り乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーなどは使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

■ご注意

液晶画面は割れたり傷つきやすくなっています。

お手入れする時には十分にご注意ください

■ピックアップレンズの汚れ

ピックアップレンズにゴミやほこりが付着していると、音飛びや再生ができなくなる原因になります。ほこりなどは、きれいな空気を吹き付けて除去してください。

取りきれない汚れやちり、ほこりがついた場合は、市販のレンズクリーナー液を綿棒につけ、レンズに傷をつけないように軽く拭きとってください。

お使いになる前に

再生できるディスクについて

本機では下表のディスクが再生できます。

名称	
DVDビデオ	DVD+RW
DVD-R	CD
DVD-RW	CD-R
DVD+R	CD-RW

*8cmのDVD-R/+R/-RW/+RWディスクも再生可能です。

*DVD-R/+R/-RW/+RWのデュアルレイヤー(2層)のディスクも再生可能です。

ご注意

- VRモードで記録されたディスクは再生できません。
- AVCHD規格で記録されたディスクの再生には対応していません。
- パソコンで記録されたディスクは本機で再生できない場合があります。
- 再生時間期限付きディスクを視聴される場合、ディスクによっては正常に再生できない場合があります。
- DVDレコーダーで記録されたDVDのディスクは記録状態によっては再生できない場合があります。ご使用のDVDレコーダーの取扱説明書をお読みください。
- お客様が編集されたCD-R/RWやDVD-R/+R/-RW/+RWは、書き込みに使用したレコーダーやディスクの状態によっては再生できない場合があります。
- ファイナライズ処理(通常のDVD/CDプレーヤーで再生できるようにする処理)をされていないディスクは再生できません。
- CD-R/RWは音楽用CDフォーマット、MP3形式の音楽データ、またはJPEGの静止画像が記録されたものに限り再生が可能です。ただし、記録状態によっては再生できないディスクがあります。

- お客様の取り扱いや、静電気、電氣的ノイズ、衝撃、または機器の故障により、ディスクやデータが破損した場合の損害については、当社は責任を負いかねますので予めご了承ください。

CPRM対応ディスクについて

CPRM対応のDVD-RディスクもしくはCPRM対応のDVD-RWディスクに録画した「1回だけ録画可能」な番組の再生はできません。

Dual Diskについて

Dual DiskとはDVD規格に準拠した面と音楽専用面を組み合わせた新しい両面ディスクです。なお、この音楽専用面はCD規格に準拠していないため、本製品での再生は保証いたしません。

コピーガード付CD再生について

「コピーガード付CD」などCD規格に準拠しないディスクの本製品での再生は、保証いたしません。

MP3について

MP3形式のファイルで拡張子「.mp3」または「.MP3」が付加されているファイルを再生できます。

JPEGについて

JPEG形式のファイルで拡張子「.jpg」または「.JPG」が付加されているファイルを再生できます。

本機で再生可能なDVDの

リージョンコード(地域番号)について

市販のDVDには地域番号が表示されています。日本の地域番号は2です。地域番号が「2」または「ALL」と記載されているDVDのみ、本機で再生可能です。



お使いになる前に（つづき）

ディスクの用語の説明

DVDは、映像本編と特典映像のような大きい区切り(タイトル)と各タイトルをシーンなどによって分けた小さい区切り(チャプター)に分かれています。

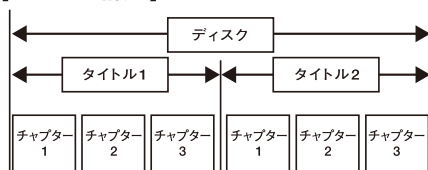
音楽用CDはトラックで区切られます。

◆ディスクのお手入れについて

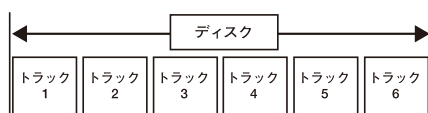
ディスクが汚れたときは、柔らかい布でディスクの中心から外側に向かって軽く拭きとってください。



【DVDの構造】



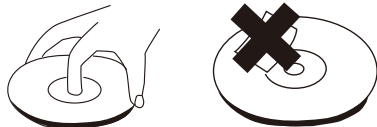
【CDの構造】



ディスクの取り扱い

- 再生面には手を触れないでください。ディスクに汚れや傷がついていると、画質や音質が低下したり、再生できなくなることがあります。
- ディスクに紙やシールを貼らないでください。また、中古やレンタルCD/DVDでシールがめくれているもの、シールをはがしたあとに糊が付着しているもの、シールなどの糊がはみ出しているものは使用しないでください。

ディスクが取り出せなくなったり、故障の原因となることがあります。



- 再生後は必ずケースに入れて保管してください。また、直射日光の当たる場所や温度が高くなる場所、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。

DVDディスクの情報を見る

画面に、経過時間や残り時間などの情報を表示させることができます。

再生中に画面表示ボタンを押す

画面表示ボタンを押すたびに、次のように表示が変わります。

タイトル経過時間
↓
タイトル残り時間
↓
チャプター経過時間
↓
チャプター残り時間
↓
Off



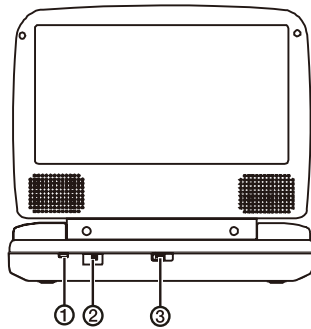
ご注意

- 一時停止中にディスク情報を表示させることもできます。

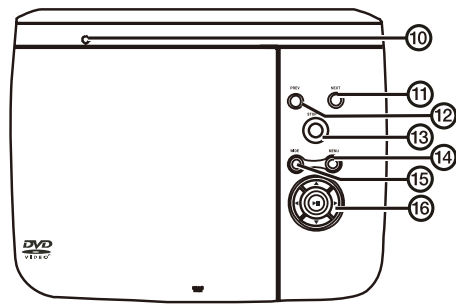
電源と準備

本体の準備

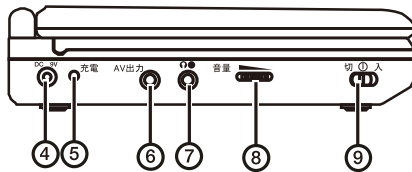
前面



上部



側面



No.	名称
1	電源インジケータ
2	リモコン受光部
3	「開く」レバー
4	DC9V電源端子
5	充電インジケータ
6	AV出力端子
7	ヘッドホン端子
8	音量調節ダイヤル
9	電源スイッチ
10	画面オフスイッチ *押している間だけ映像を消すことができます。 *音声は消えません。
11	スキップ(進む)ボタン
12	スキップ(戻る)ボタン
13	停止ボタン
14	メニューボタン
15	ワイドボタン
16	方向ボタン 再生/一時停止ボタン

電源と準備

◆室内コンセントに接続するには

- 1 本機を水平で安定したところに設置する
- 2 電源アダプターを本体側面のDC9V電源端子に接続する
- 3 電源アダプターをコンセントに差し込む
- 4 本体側面にある電源スイッチを【入】にする

◆車内の電源に接続するには

- 1 本機を水平なところに設置する
- 2 カーバッテリーアダプターを本体側面のDC9V電源端子に接続する
- 3 カーバッテリーアダプターを車のカーバッテリーソケットに差し込む

警告

- 運転者は、運転中に使用しないでください。
- 運転者の運転に支障をきたす可能性のあるときは、ご使用をおやめください。ご使用になる場合には、十分にご注意ください。

ご注意

- 電源アダプター、カーバッテリーアダプターを抜き差しするときは、本機の電源を切ってからおこなってください。
- 付属のカーバッテリーアダプターは12V車専用です。
- 電源アダプター、カーバッテリーアダプターは付属品以外のものを使用しないでください。故障の原因になります。
- ご使用の前に、必ずカーバッテリーソケットをきれいにしてください。ソケットの中が灰やほこりなどで汚れていると、接触不良により接続部が熱くなることがあります。
- ご使用のあとは電源アダプターおよびカーバッテリーアダプターを取り外してください。
- カーバッテリーアダプターは、カーラジオや車内のラジオの受信を妨害することがあります。その場合は、カーバッテリーアダプターを外すか、ラジオをカーバッテリーアダプターから離してください。
- 車種によっては、カーバッテリーアダプターが取り付けられない場合があります。

◆カーバッテリーアダプターのヒューズの交換方法

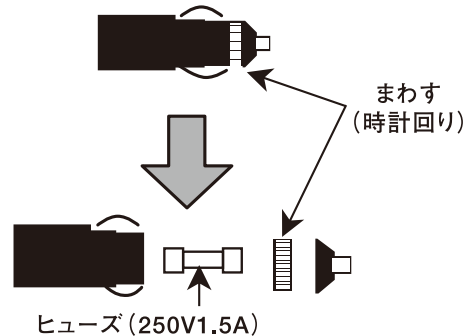
カーバッテリーアダプターを使用しても本機が動作しないときは、カーバッテリーアダプターのヒューズが切れていないか確認してください。ヒューズが切れている場合は以下の手順で交換してください。

- 1 カーバッテリーアダプターを本機およびカーバッテリーソケットからはずす
- 2 カーバッテリーアダプターの先端部分を回してはずす
- 3 不要になったヒューズを取りはずす
- 4 新しいヒューズを取り付ける

ご注意

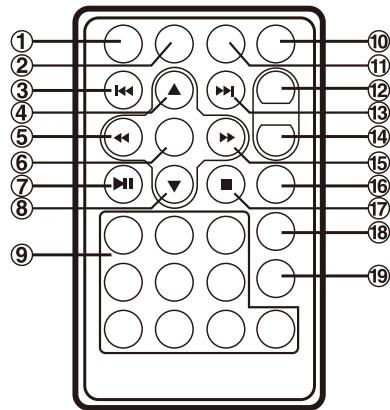
交換するヒューズはタイプと定格値が同じものと交換してください。

- 5 カーバッテリーアダプターの先端部分を回して取り付ける

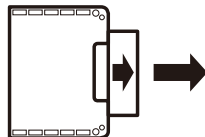


電源と準備

リモコンの準備



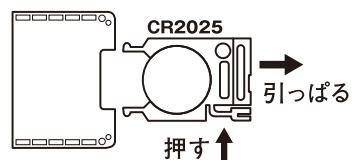
No.	ボタン名	No.	ボタン名
1	設定	11	ズーム
2	画面表示	12	A-Bリピート
3	スキップ(戻る) ◀◀	13	スキップ(進む) ▶▶
4	上 ▲	14	リピート[1/ALL] (タイトル/チャプタートラック)
5	早戻し、左 ◀◀	15	早送り、右 ▶▶
6	決定	16	メニュー
7	再生/一時停止 ▶◻◻	17	停止 ◻◻
8	下 ▼	18	音声
9	数字	19	アングル
10	字幕		



プラスチックシートで電池を保護しています。
ご使用前にプラスチックシートを引き抜いてください。
*プラスチックシートを引き抜かないと使用できません。

◆電池交換の方法

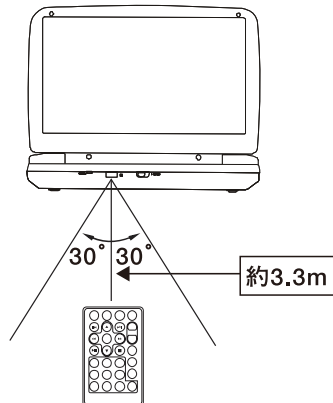
- 1 リモコンを裏返す
- 2 電池カバーをはずす
- 3 不要になった電池をはずす
- 4 ボタン電池 (CR2025) を十面を上にして入れる
- 5 電池カバーを閉じる



電源と準備

リモコンの使える範囲

水平方向で左右30度、直線距離で約3.3mまでの範囲です。



- リモコンと本機のリモコン受光部の間に障害物があると、操作できないことがあります。
- 電池の寿命は約1年です。
ボタンを押しても動作しにくくなったときは新しい電池に交換してください。
- リモコンを長時間使用しないときは電池を取りはずしてください。
- 直射日光の当たる場所やインバーター蛍光灯の近くなどの強い光が当たる場所では、正常に動作しないことがあります。

バッテリーを充電する

- 1 本機の電源を切り、電源アダプターを本機側面のDC9V端子に接続する
- 2 電源アダプターをコンセントに接続する
充電インジケーターが赤く点灯し、充電が始まります。
充電インジケーターが消灯したら充電完了です。
- 3 充電が完了したら電源アダプターを抜く
バッテリーパックが空の場合は、約5時間でフル充電されます。(使用条件や環境などによって充電時間は異なります。)

ご注意

- 初めて充電する場合には、5時間以上かかります
- 本機は電源が【切】になっていないと充電できません

電池の使用可能時間

フル充電の場合、約2時間使用できます。
(使用条件や環境などによって使用可能時間は異なります。)

ご注意

- 充電中や使用中に、本機の底面が熱を持つことがあります。異常ではありません。機器の使用時間が通常の半分くらいになったときは、新しい充電電池と交換する必要があります。お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにご相談ください。(本機に内蔵されている充電電池は、お客様ご自身で交換することはできません。)
- 初めて充電するときや長時間使用しなかったあとでは、充電しても通常の使用時間より短いことがあります。何回か充電を繰り返すと通常の状態に戻ります。

お願い

本機は、リチウムイオン電池を使用しています。使用済電池は貴重な資源です。リサイクルにご協力ください。

画面サイズを切り換える

ディスプレイに表示される画面のサイズを切り換えることができます。

本機の「ワイド」ボタンを押す

押すたびに画面のサイズが「ノーマル」と「ワイド」に切り換わります。

音量を調節する

本機左側の音量調節ダイヤルで調節する

ご注意

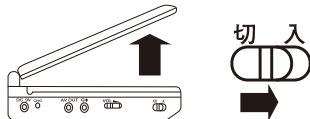
思わぬ大きな音が出て、スピーカーを破損する恐れがあります。再生を始める前には必ず音量を小さくしてから始めてください。

■ディスクを再生する

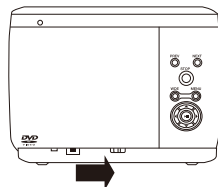
この操作はDVDを再生するときの基本操作です。

DVDを再生する

- 1 ディスプレイを開け電源スイッチを「入」にする。



- 2 「開く」バーをスライドさせて、ディスクカバーを開ける
ディスプレイに「Open」と表示されます。



- 3 ディスクをディスクトレイに置く
ディスクの再生面を下にしてディスクトレイに置いてください。
ディスクを中央のホルダーにカチッと音がするまで、しっかりとめ込んでください。

ご注意

- ディスクが正しい位置に置かれていないと、ディスクに傷をつけたり故障の原因になることがあります。

- 4 ディスクカバーを閉める
画面に「Loading」と表示され、自動的に再生が始まります。

ご注意

- ディスクの再生面を上下逆にしてトレイに置いたり、傷ついたディスクを再生しようとすると、画面に「ディスクを入れてください」と表示されます。
この場合は、ディスクを正しく置きなおすか、新しいディスクに交換してください。
- DTS音声は再生できません。
DVDディスクのメニューでDTS音声を選択しないでください。

レジューム再生する

(停止したところから再び再生するとき)

- 再生中に■停止ボタンを1回押す

「再生を押して継続」と画面に表示されます。

- ◎再びディスクを再生するには
▶|| 再生ボタンを押す

停止したところから再生が始まります。

ご注意

- DVDを再生している場合には、映像も消えます。映像を一時停止する場合には下の「一時停止する」を参照してください。
- 「再生を押して継続」と表示されないときは、レジューム再生できません。
- レジューム再生は、ディスクによってはできない場合があります。
- レジューム再生は、停止した場所によっては、停止位置からずれて始まる場合があります。
- 電源を切った場合は、レジューム再生の記録が消えます。

一時停止する

(映像を一時停止するとき)

- 再生中に▶||一時停止ボタンを押す

- ◎再びディスクを再生するには
▶|| 再生ボタンを押す

停止する

(ディスクを完全に停止するとき)

- 1 再生中に■停止ボタンを1回押す
「再生を押して継続」と画面に表示されます。
- 2 ■停止ボタンをもう一度押す
ディスクが完全に停止します。
次に再生するときはディスクの最初から始まります。

ご注意

- 電源を切っても停止できます。

ディスクを取り出す

- 1 「開く」レバーをスライドさせて、ディスクカバーを開ける
- 2 ディスクをとり出す
ディスクが完全に止まってから、ディスクを取り出してください。
- 3 ディスクカバーを閉める
カチッと音がするまで閉めます。
- 4 ディスプレイを閉じる

■ディスクを再生する（つづき）

本書では基本的にリモコンでの操作を中心に説明しています

再生したい項目にスキップする

◆次のチャプター/トラックへ進む

再生中に▶▶| スキップボタンを押す

画面に▶▶|が表示され、次のチャプターまたはトラックの頭から再生します。

◆前のチャプター/トラックへ戻る

再生中に|◀◀ スキップボタンを押す

画面に|◀◀が表示され、再生中のチャプターまたはトラックの頭から再生します。続けてもう一度押すと、1つ前のチャプターまたはトラックの頭から再生します。

ご注意

- ディスクによってはスキップが禁止されている場合があります。
- チャプターとトラックについてはP11を参照してください。

チャプター/トラックサーチ

再生したいチャプター/トラック番号を入力すると、そこから再生することができます。

再生中に数字ボタンを押して、希望のチャプター/トラック番号を入力する。

選択したチャプター/トラックから再生されます。

例) チャプター番号2を選ぶには
「0」「2」とボタンを押す
チャプター番号12を選ぶには
「1」「2」とボタンを押す

ご注意

- 誤った番号が入力されていると、画面に「○」が表示されます。正しい番号を再入力してください。
- ディスクによってはサーチを禁止しているものもあります。
- タイトルとチャプター、トラックについてはP11を参照してください。

早送り、早戻しする

再生中に▶▶ 早送りボタンまたは◀◀ 早戻しボタンを押す。

押すたびに「2倍⇒4倍⇒8倍⇒16倍⇒32倍⇒標準⇒2倍…」と切り換わります。

◎通常の再生モードに戻すには

▶|| 再生ボタンを押す

繰り返し再生する

ディスク全体またはタイトル、チャプター、トラックごとに繰り返し再生できます。

リピート（1/ALL）ボタンを押して、リピートモードを選ぶ

ボタンを押すたびに以下のように切り換わります。

●DVD

「チャプター⇒タイトル⇒オール⇒Off
⇒チャプター…」

●CD

「1曲⇒全曲⇒Off⇒1曲…」

◎通常の再生モードに戻すには

リピートボタンを繰り返し押し、「Off」を選びます。

再生したい部分だけを

繰り返し再生する（A-Bリピート）

1 再生中に繰り返し再生したい部分の始点（A点）でA-Bリピートボタンを押す

2 再生中に繰り返し再生したい部分の終点（B点）でA-Bリピートボタンを押す

自動的にA点に戻り、指定した部分（A-B間）の繰り返し再生が始まります。

◎通常の再生モードに戻すには

A-Bリピートボタンを押す
画面に「Off」と表示され、A-Bリピートが解除されます。

ご注意

- 停止ボタンを押したり、電源を切ったり、ディスクカバーを開けるとリピート再生やA-Bリピート再生は解除されます。
- ディスクによってはリピート再生やA-Bリピート再生ができない場合があります。また、チャプターリピート、タイトルリピートを選ぶことができない場合があります。
- A-Bリピートは1ヶ所のみ設定できます。

■ディスクを再生する（DVDのみの操作）

DVDの音声を切り換える

DVDに複数の音声記録されているときは、希望の音声を選んで再生することができます。

再生中に音声ボタンを押す

押すたびに音声切り換わります。

ご注意

- ディスクによっては複数の音声記録されていても、切り換えを禁止しているものもあります。
- ディスクによっては、DVDメニューから音声を設定できるものもあります。
- 電源を切ったりディスクを取り出したりすると設定が解除されます。
その場合は上の手順を繰り返して音声を選びなおしてください。
- 選択できる音声はディスクによって異なります。

DVDの字幕を切り換える

DVDに複数の字幕が記録されているときは、希望の字幕を選んで再生することができます。また字幕表示をオン/オフすることもできます。

再生中に字幕ボタンを押す

押すたびに字幕切り換わります

◎字幕表示を切るには

「字幕オフ」の表示が出るまで字幕ボタンを繰り返し押す

ご注意

- ディスクによっては、字幕が記録されていても、字幕表示のオン/オフや切り換えを禁止している場合があります。
- ディスクによっては、DVDメニューから字幕を設定できるものもあります。
- 選択できる字幕はディスクによって異なります。
- 電源を切ったりディスクを取り出したりすると設定が解除されます。
その場合は上の手順を繰り返して字幕を選びなおしてください。

映像を拡大する（ズーム）

映像を拡大表示することができます。

1 再生または一時停止中に、ズームボタンを押す

ズームボタンを押すたびに「2倍⇒3倍⇒4倍⇒元のサイズ⇒2倍・・・」と切り換わります

2 方向ボタン(▲▼◀▶)を押して 拡大部分を移動させる

◆元の画面サイズに戻すには

元の画面サイズになるまでズームボタンを繰り返し押します。

映像のアングルを切り換える

複数のアングルで記録された(マルチアングル)DVDでは、好きなアングルに切り換えることができます。

再生中に、アングルボタンを押す

押すたびに、選択しているアングルの番号が切り換わり、アングルが切り換わります。

ご注意

- マルチアングルで記録された映像を再生しているときだけアングルを切り換えることができます。
ディスクによってはアングルの切り換えを
- 禁止しているものもあります。

■DVDメニューを操作する

＜各種設定はディスク情報が優先されます＞
DVDには、ディスク内にメニューが記録されているものがあります。このようなディスクを再生するときは希望の項目をメニューで選ぶことができます。

DVDメニューで選ぶ

1 再生中にメニューボタンを押す

画面に「ルートメニュー」と表示され、DVDメニューが表示されます。記録されている映像を選んだり、字幕や音声を選べます。

2 方向ボタン(▲▼◀▶)を押して希望の項目を選ぶ

ディスクによっては数字ボタンで選べるものもあります。

3 決定ボタンまたは▶|| 再生ボタンを押す

選んだ項目が実行されたり、次のメニューに移ったりします。操作2～3を繰り返して希望のメニューを操作します。
ディスクによってはDVDメニューが複数階層用意されているものがあります。
そのようなディスクの場合は、更にメニューボタンを押すと「タイトルメニュー」が表示され、上の層のDVDメニューを表示することができます。

ご注意

- 複数の言語でDVDメニューが記録されている場合は、システム設定の「お好み設定」で言語を選ぶことができます。
- DVDメニューが記録されていないディスクもあります。
- DVDメニューを操作してから実際に動作するまで、数秒かかる場合があります。
- ディスクによっては「DVDメニュー」のことを別の呼び方で表示しているものもあります。また「決定ボタンを押す」といった案内の表示を「選択ボタンを押す」などと表示しているものがあります。
- ディスクによっては「ルートメニュー」と「タイトルメニュー」が同じ内容で表示されることがあります。表示される内容はディスク情報に依存します。
- ディスクによっては「DVDメニュー」を選ぶことが禁止されている場合があります。
- ディスクによっては読み込み後、DVDメニューを表示する場合と本編を再生する場合があります。
- 操作中に「⊙」が表示されたときは、ディスクまたは本機がその操作を禁止しています。

■JPEGファイルを再生する

CD-R、CD-RWに記録されているJPEG形式の画像ファイルを再生することができます。

JPEGファイルの再生について

- ISO9600フォーマットに準拠したディスクのみ対応しています。
- パケットライトソフト、マルチセッション形式のディスクには対応していません。
- JPEG形式のファイルで拡張子「.jpg」または「.JPG」が付加されているファイルを再生できます。
- ファイル・フォルダー名は半角英数字と「_」（アンダースコア）、「-」（ハイフン）で入力されている場合のみ正しく表示されます。それ以外の文字は正しく表示されません。
- 読み込み可能なファイル数は最大600まで対応しています。ただし、読み込み可能なフォルダー数、ファイル数はライティングソフトにより異なることがあります。
- ファイルサイズが大きい場合は、ディスプレイに表示されるまでに時間がかかることがあります。
- JPEG形式の画像ファイルが入ったCDは記録された順序で再生できないことがあります。また、記録状態により再生できないこともあります。
- JPEG再生時はワイドボタン操作での画面切り換えはできません。

スライドショー再生する

ディスクをトレイに置きディスクカバーを閉める

自動的にスライドショー再生が始まります。

スライドショーを停止する

■停止ボタンを押す

スライドショー再生が停止し、ファイル一覧画面に戻ります。

- 再びスライドショー再生を始めるには
▶▶▶ 再生ボタンを押す

一時停止する

再生中に ▶▶▶ 再生ボタンを押す

画面に「|||」が表示され再生中のファイルが一時停止します。

- 通常の再生に戻るには
▶▶▶ 再生ボタンを押す

再生したいファイルにスキップする

◆次のファイルへ進むには

再生中に▶▶▶ スキップボタンを押す
次のファイルの頭から再生します。

◆前のファイルへ戻るには

再生中に◀◀◀ スキップボタンを押す
1つ前のファイルの頭から再生します。

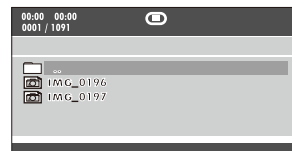
ご注意

- 同一のフォルダー内でのみファイルの飛び越し、または頭出しをすることができます。

別のフォルダー内の ファイルを再生する

1 スライドショー再生中に ■停止ボタンを押す

フォルダー一覧画面が表示されます。



ファイル一覧画面が表示された場合には、メニューボタンを押す。

ご注意

メニューボタンを押すごとにフォルダー一覧画面とファイル一覧画面を切り換えることができます。

2 方向ボタン(▲▼)を押し、「..」の表示されたフォルダーを選択し決定ボタンを押す

1つ上の階層のフォルダーに移動します。



3 方向ボタン(▲▼)を押して、再生したいファイルのあるフォルダーを選び、決定ボタンを押す

ファイルの一覧が表示されます。

4 方向ボタン(▲▼)を押して、再生したいファイルを選び、決定ボタンを押す
ファイルが再生されます。

■JPEGファイルを再生する（つづき）

繰り返し再生する

リピート（1/ALL）ボタンを押して、リピートモードを選ぶ

ボタンを押すたびに、「シングルリピート⇒フォルダーリピート⇒Off⇒シングルリピート・・・」と表示が切り換わります。

ご注意

- 電源を切ったり、ディスクカバーを開けるとリピート再生は解除されます。

画像を拡大・縮小する

画像を拡大/縮小表示することができます。

1 スライドショー再生または一時停止中に、ズームボタンを押す

ズームボタンを押すたびに「125%⇒150%⇒200%⇒75%⇒50%⇒元の画面サイズ⇒125%・・・」と表示が切り換わります。

ご注意

- 画像読み込み中は、ズームボタンは無効です。

2 方向ボタン（▲▼◀▶）を押して拡大部分を移動させる。

◆元の画面サイズに戻すには元の画面サイズになるまでズームボタンを繰り返し押します。

画像を回転する

◆画像を90度回転するには方向ボタン（◀▶）を押す
ボタンを押すたびに画像が回転します。

◆鏡のように画像を反転させるには方向ボタン（▲▼）を押す

▲ボタン・・・押すたびに上方向に画像が反転します



▼ボタン・・・押すたびに右方向に画像が反転します



■MP3ファイルを再生する

CD-R、CD-RWに記録されているMP3形式の音楽ファイルを再生することができます。

MP3ファイルの再生について

- ISO9600フォーマットに準拠したディスクのみ対応しています。
- パケットライトソフト、マルチセッション形式のディスクには対応していません。
- ファイル構成により、MP3ファイルを読み取るのに1分以上かかることがあります。
- 高品質の音質を得るには44.1kHzのサンプリング周波数、128kbps以上のビットレートでの記録をおすすめします。
- ファイル・フォルダー名は半角英数字と“_”(アンダースコア)、“-”(ハイフン)で入力されている場合のみ正しく表示されます。それ以外の文字は正しく表示されません。
- 読み込み可能なファイル数は最大600まで対応しています。ただし、フォルダー数は300までの対応です。300を超えるフォルダーを読み込もうとしても読み込むことはできません。
- MP3 CDは、記録された順序で再生できないことがあります。また、記録状態により音飛びが発生したり、再生できないこともあります。
- MP3のID3タグには対応していません。
- MP3作成のエンコードソフトによって、曲の前後や曲にノイズが入ることや再生できないことがあります。なお、エンコードソフトやエンコード操作などのパソコン操作に関しては、対応いたしかねます。
- MP3形式のファイルで拡張子「.mp3」または「.MP3」が付加されているファイルを再生できます。
- MP3形式ファイルのサンプリング周波数とビットレート-44.1kHz、48kHz、32kbps～320kbps(固定または可変のビットレート)
- MPEGオーディオレイヤー3のみ対応しています。
- 1枚のディスクにMP3形式の音楽ファイルとJPEG形式の画像ファイルが記録されている場合に、MP3を選択して再生すると、JPEG形式のファイルが自動的にスキップされて再生されます。

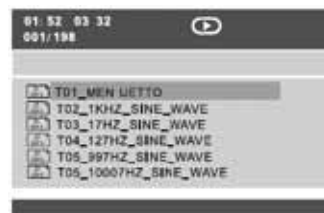
MP3ファイルを再生する

1 ディスクをトレイに置きディスクカバーを閉める

音楽ファイルが自動再生されます。

ご注意

- ファイル構成により、MP3ファイルの読込に1分以上かかることがあります。
- ファイル構成により自動再生されない場合があります。



2 方向ボタン(▲▼)を押して、再生したい音楽ファイルを選び、決定ボタンを押す 音楽ファイルが再生されます。

一時停止する

再生中に▶||一時停止ボタンを押す

画面に「||」が表示され再生中のファイルが一時停止します。

◎通常の再生モードに戻すには

▶|| 再生ボタンを押す

停止する

■停止ボタンを押す

画面に「■」が表示され、再生中のファイルが停止します。

◎通常の再生モードに戻すには

▶|| 再生ボタンを押す

ご注意

- MP3再生には、レジューム機能はありません。

■MP3ファイルを再生する（つづき）

再生したいファイルにスキップする

- ◆ 次のファイルへ進むには
再生中に▶▶ スキップボタンを押す
次のファイルの頭から再生します。

- ◆ 前のファイルへ戻るには
再生中に◀◀ スキップボタンを押す
1つ前のファイルの頭から再生します。

ご注意

- 同一のフォルダー内でのみファイルの飛び越し、または頭出しをすることができます。

別のフォルダー内の ファイルを再生する

- 1 再生中にメニューボタンを押す
フォルダー一覧画面が表示されます。

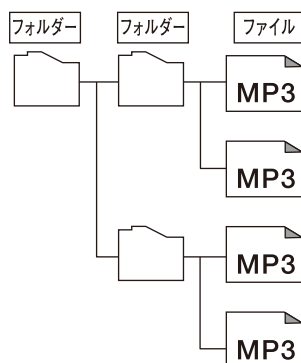
ご注意

- メニューボタンを押すごとにフォルダー一覧画面とファイル一覧画面を切り換えることができます。

- 2 方向ボタン(▲▼)を押し、「..」の表示されたフォルダーを選択し決定ボタンを押す
1つ上の階層のフォルダーに移動します。

ご注意

- ディスクによっては、下図のようにフォルダーが複数の階層に分かれています。



- 3 方向ボタン(▲▼)を押して、再生したい音楽ファイルのあるフォルダーを選び、決定ボタンを押す
音楽ファイルの一覧が表示されます。

- 4 方向ボタン(▲▼)を押して、再生したい音楽ファイルを選び、決定ボタンを押す
音楽ファイルが再生されます。

繰り返し再生する

- リピートボタン(1/All)を押し、リピートモードを選ぶ

ボタンを押すたびに、「1回リピート⇒フォルダーリピート⇒Off⇒1回リピート・・・」と表示が切り換わります。

- ◎ 通常の再生モードに戻すには
リピートボタンを繰り返し押し、「Off」を選びます。

ご注意

- 電源を切ったり、ディスクカバーを開けるとリピート再生は解除されます。

早送り、早戻しする

- 再生中に▶▶ 早送りボタンまたは◀◀ 早戻しボタンを押す

押すたびに「2倍⇒4倍⇒8倍⇒16倍⇒32倍⇒標準⇒2倍・・・」と切り換わります。

- ◎ 通常の再生モードに戻すには
▶▶ 再生ボタンを押す

外部の機器と接続する

以下のように本機と他の機器をつないで再生することができます。詳しくは、接続する機器の取扱説明書と併せてご覧ください。

テレビやAVアンプに接続する

本機で再生した映像や音声を、テレビやAVアンプに出力して楽しむことができます。

ご注意

- テレビ、AVアンプに接続するには、それぞれコンポジットケーブル(市販品)、ステレオオーディオケーブル(市販品)が必要です。

◆テレビに接続する

- 1 コンポジットケーブル(市販品)をテレビと接続する
- 2 付属のAVコードをコンポジットケーブル(市販品)と接続する
- 3 付属のAVコードを本機のAV出力端子に接続する

◆AVアンプに接続する

- 1 ステレオオーディオケーブル(市販品)をAVアンプと接続する
- 2 付属のAVコードをステレオオーディオケーブル(市販品)と接続する
- 3 付属のAVコードを本機のAV出力端子に接続する

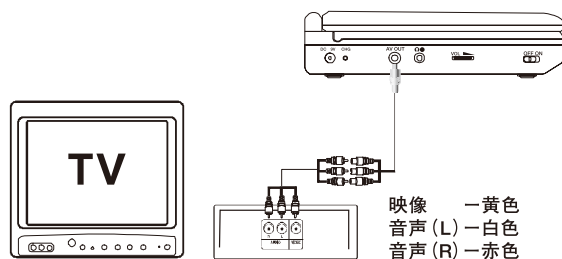
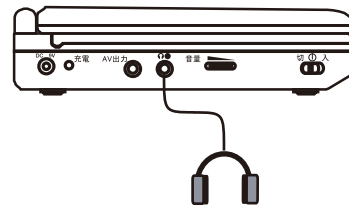
ご注意

- 設置の仕方により、テレビに出力した映像に色ムラが出ることがあります。その場合には、本機をテレビから離してください。

ヘッドホン(別売)をつなぐには

本機のヘッドホン端子に接続します。ヘッドホンに接続すると、本機のスピーカーからは音が出なくなります。

- ヘッドホンに接続するときは、必ず音量を小さくしてからおこなってください。おもわぬ大音量が出て、本機やヘッドホンが破損したり、聴力障害の原因となることがあります。
- ヘッドホンはヘッドホン端子以外には接続しないでください。
- 大きな音量で長時間お聞きになると、聴力に悪い影響を与えることがあります。ご注意ください。



■システム設定

＜各種設定はディスク情報が優先されます＞

各種設定を表示する

以下は、例としてスクリーンセーバーの設定方法をもとに説明しております。

1 セットアップボタンを押す

システム設定画面が表示されます。

2 方向ボタン(◀ ▶)で設定したい項目(総合設定画面)を選ぶ

◎システム設定画面では以下の項目が選択できます。

総合設定	画質設定
パスワード設定	お好み設定
設定メニュー終了	

●注意

お好み設定はディスクが入っていると設定できません。ディスクを取り出してください。

3 決定ボタンを押す

詳細メニューが表示されます。

◎前の画面に戻るには
方向ボタン(◀)を押す

4 方向ボタン(▲ ▼)で設定したい項目

(スクリーンセーバー)を選び、決定ボタンを押す

5 方向ボタン(▲ ▼)で設定したい項目

(On)を選び、決定ボタンを押す

6 セットアップボタンを押し、システム設定

画面を終了する

システム設定画面の「設定メニュー終了」を選択しても終了できます。

総合設定

■テレビ画面モード

外部出力するときに接続するテレビに合わせて出力する画面サイズを設定します。

PS	LB	ワイド
----	----	-----

◆PS (バンスキャン)

通常のテレビ (4:3) に接続するときに選択してください。ワイドスクリーン映像を再生したときは、左右がカットされます。



◆LB (レターボックス)

通常のテレビ(4:3)に接続するときに選択してください。ワイドスクリーン映像を再生したときは、上下に黒い帯が表示されます。



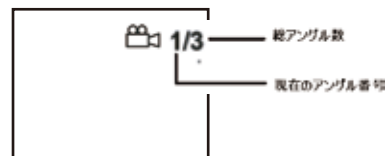
◆ワイド

ワイドテレビ (16:9) に接続するときに選択してください。

■アングルマーク

マルチアングルDVDを再生しているときに表示されるアングルマークの表示/非表示を設定します。

On	アングルマーク表示
Off	アングルマーク非表示



■画面表示言語

システム設定画面および、画面に表示される言語を設定します。

日本語	英語
-----	----

■スクリーンセーバー

液晶画面の焼付けを防ぐためにスクリーンセーバーを設定します。スクリーンセーバーは停止状態5分後に働きます。

On	Off
----	-----

■メモリー機能

メモリー機能のオン、オフを設定します。DVDやCDの再生中にディスクカバーを開いた場合、最後に再生していた部分を記憶して、ディスクカバーを閉じると前に再生していた部分から再生を始めます。メモリー機能は電源を切るまで有効です。

On	Off
----	-----

■システム設定（つづき）

画面設定

方向ボタン(◀▶)を押して調整し決定ボタンを押してください。

■輝度

画面の輝度を調整します。

■コントラスト

画面のコントラストを調整します。

パスワード設定

■パスワード

視聴年齢制限設定を設定する際に必要なパスワードの変更がおこなえます。

- 1 「視聴年齢制限設定」の項目が緑色に反転していることを確認し、決定ボタンを押す
- 2 「変更する」の項目が緑色に反転していることを確認し、決定ボタンを押す
- 3 旧パスワード数字4桁を数字ボタンで入力する
初期状態のパスワードは「3308」です。
画面に「新しいパスワードを入力してください」と表示されます。



- 4 新パスワード数字4桁を数字ボタンで入力する

画面に「新しいパスワードを再入力してください」と表示されます。

- 5 確認のために、もう一度新パスワード数字4桁を数字ボタンで入力する

画面に「変更する」と表示されます。

- 6 「OK」の欄にカーソルがあることを確認して決定ボタンを押す

新しいパスワードに変更されます。

■ご注意

- 暗証番号を忘れたときには、旧パスワードを入力するときに「3308」と入力してください。

お好み設定

■ご注意

お好み設定はディスクが入っていると設定できません。ディスクを取り出してください。

■音声言語

複数の音声記録されている場合、希望の音声を選ぶことができます

日本語	英語	スペイン語
フランス語	中国語	

■ご注意

設定した言語がディスクに無いときには、記録されている言語のいずれかが選ばれます。ディスクによっては設定を変更できない場合があります。

■字幕言語

複数の字幕が記録されている場合には、希望の字幕を選ぶことができます。また、字幕表示をオン/オフすることもできます。

日本語	英語	スペイン語
フランス語	中国語	

■ご注意

設定した言語がディスクに無いときには、記録されている言語のいずれかが選ばれます。ディスクによっては設定を変更できない場合があります。

■ディスクメニュー

ディスクメニューの表示言語を選ぶことができます。

日本語	英語	スペイン語
フランス語	中国語	

■システム設定（つづき）

■視聴年齢制限設定

暴力場面などを含むDVDディスクには、見る人の年齢によって視聴を制限できるようにレベル設定されているものがあります。本機では、どのレベルまで再生できるかを設定できます。適切な制限レベルは実際にお客様ご自身で動作させてご確認ください。

1-KID SAFE	制限大
2-G	
3-PG	
4-PG-13	
5-PGR	
6-R	
7-NC-17	
8-ADULT	制限小

**1 方向ボタン（▲▼）でレベルを選択し
決定ボタンを押す**

**2 数字ボタンでパスワードを入力し決定
ボタンを押してください。**

■初期設定

工場出荷時の初期設定に戻します。
「視聴制限」のパスワードは
初期化されないのでご注意ください。

故障かな？と思ったら

症状	原因	処置
電源が入らない	電源アダプターまたはカーバッテリーアダプターが抜けている	電源アダプター、カーバッテリーアダプターをしっかりと差し込む
電源を入れてもすぐに切れる	本機が落雷や過度の静電気など、外部からの強い電気ショックを受けている	本機の電源を切り、電源アダプターを抜いて、しばらく経ってから差し込みなおして、電源を入れる
本機が正常に作動しない	本機が落雷や過度の静電気など、外部からの強い電気ショックを受けている。または電源電圧が低下している	本機の電源を切り、電源アダプターを抜いて、しばらく経ってから差し込みなおして、電源を入れる
再生できない	ディスクが入っていない	ディスクを入れる
	本機で対応していないディスクが入っている	ディスクが本機に対応しているか確認する
	ディスクを裏返しに入れている	ディスクの再生面を下にして入れる
	ディスクが汚れている。または傷がついている	ディスクをきれいにする。またはディスクを交換する
	ディスクがななめに入っている	ディスクをディスクトレイ中央のホルダーにしっかりとめ込む
	視聴年齢制限で制限されている	視聴年齢制限レベルを変更する
	リージョンコードが対応していない	リージョンコード「2」または「ALL」のディスクを入れる
	寒いところから急に暖かいところに持ってきて、結露している	数時間放置してから、電源を入れる
	再生できないデータが入っている	データが本機に対応しているか確認する
画像や音声がない 画面が激しくちらつく	電源が入っていない	電源を入れる
	バッテリーの残量が低下している	電源アダプター、またはカーバッテリーアダプターを使用する
映像がきれいに映らない	ディスクが汚れている。または傷がついている	ディスクをきれいにする。またはディスクを交換する
早送り/早戻しのとき 画像が乱れる	多少乱れが出ることがあります	故障ではありません。
音声/字幕が切り 換えられない	ディスクに複数の音声/字幕が入っていない	故障ではありません。
	音声/字幕切り換え操作では切り換えできないディスクを使用している	ディスクのメニュー画面から切り換えできる場合があります。故障ではありません。

故障かな？と思ったら

症状	原因	処置
字幕がでない	ディスクに字幕が入っていない 字幕がオフになっている	故障ではありません 字幕を設定する
アングルを変えて 見ることができない	複数のアングルが記録されている ディスクでのみ切り換えできます	故障ではありません
ビデオで録画できない	DVDディスクにコピーガードがかかっています	故障ではありません
MP3のディスクが 再生できない	本機に対応しないフォーマットで 記録されている 記録状態が悪い	本機に対応するフォーマットで記録 されたディスクと交換してください 記録状態の良いディスクと交換する
MP3のディスクの 読み込み時間が 長い	ファイル構成により、MP3ファイル の読込に1分以上かかることがあります。	故障ではありません
JPEGの画像を再生したあと同じディスクに入っているMP3が再生できない	MP3とJPEGが1枚のディスクに入っている場合、JPEG再生後にMP3は再生できません	故障ではありません
テレビに出力したDVDの画像が乱れる。または暗い	コピーガードがかかっているディスクを再生した場合、外部出力するテレビによっては、一部画像に縞模様がでます	故障ではありません
DVDとCDのディスクによる音量差を感じる	一般的にDVDよりもCDの方が録音レベルが高くなっています	故障ではありません
「○」が表示されボタンが操作できない	ディスクによっては特定の操作を禁止している場合があります	故障ではありません
外部機器に画像が出ない	AVコードがしっかりと接続されていない	AVコードをしっかりと差し込む
音声が出ない	音量が下がっている 再生できないディスクを再生している DTS音声を選択している	音量を調節する 再生可能なディスクと交換する DVDメニューでDTS音声以外の音声を選択する
音声途切れる	ノイズの発生しやすいところで使用している	設置場所を変えてみる
デジタル機器や高周波機器から雑音が出る	本機がデジタル機器または高周波機器に接近しすぎている	本機をそれらの機器から離して設置する

故障かな？と思ったら

症状	原因	処置
リモコンが動かない	リモコンの電池がきれている	リモコンの電池 (CR2025)を交換する
	リモコンがリモコン受光部に向いていない	リモコンの送信部を本体の受光部に向ける
	リモコンと本機の距離が遠い	約3.3m以内のところで操作する
	リモコンとリモコン受光部の間に障害物がある	障害物を取り除く
	本体のリモコン受光部に直射日光や照明 (インバーター蛍光灯など) があたっている	照明または本体の向きを変える
充電できない	本機の電源が入っている	電源を切って充電する

仕様

本体部	
電源	AC100V～240V 50/60Hz (電源アダプター使用)
消費電力	6W
質量	本体:810g
外形寸法	195mm×154mm×36.5mm
オーディオ最大出力	0.4W (0.2W+0.2W)
出力端子	AV出力×1、ヘッドホン出力 (ステレオミニジャック×1)
使用条件	温度:5～35℃
充電池	リチウムイオン電池
連続再生時間	2時間
DVD/CDプレーヤー部	
信号方式	NTSC方式
使用レーザー	半導体レーザー
音声周波数特性	650nm～795nm
S/N比	60dB以上
ダイナミックレンジ	85dB以上
液晶画面部	
型	7インチ (アスペクト比16:9)
表示方式	TFTカラー液晶
コントラスト	300:1
画素数	480×234dpi
視野角	左右120度、上下60度 *視野角はあくまで目安です。
付属品	電源アダプター×1 カーバッテリーアダプター×1 リモコン (付属電池:CR2025) ×1 AVコード (オーディオ・ビデオ出力ケーブル) ×1

●仕様および外観は改善のため予告なく変更する場合があります。

保証書とアフターサービス

保証書(裏表紙にあります)について

- この商品には保証書がついています。
お買上げの際、販売店が発行します。
- 所定事項の記入をご確認のうえ内容をよくお読みになって大切に保管してください。
- 記録内容については、保証の対象外です。
- 保証期間は、お買上げ日より1年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、『無料修理規定』をよくお読みください。
- 当社にて記録内容の修復、復元、複製等
は行いません。

必ずお読みください

本機を使用中、万一不具合により再生されなかった場合、再生されなかったことによる損失の補填、または本機が使えなかったことによる付随的損害の補填についてはご容赦ください。アフターサービスをお申しつけいただくときは、次のことをお知らせください。

- 型番:DX-BPDVD7
- 症状:できるだけ詳しく

修理サービスについて

- 調子が悪いときはまずチェックを『故障かな?と思ったら』の項を参考にして故障かどうかお調べください。
- それでも具合の悪いときは
内部機構には触らずにお買上げの販売店にご相談ください。
- 保証期間中の修理は
保証書の規定に従い、お買上げの販売店が修理させていただきます。
製品に保証書を添えてご持参ください。
- 修理または同機種での交換ができない場合は、保証対象商品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 保証期間経過後の修理は
修理により機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

長年ご使用の機器の点検を!			ご使用中止
	こんな症状はありませんか	・コゲくさい臭いがする	電源プラグを抜き故障や事故の防止のため、電気店に点検・修理をご相談ください
		・電源アダプターに深いキズや変形がある ・電源アダプターやプラグが異常に熱い ・その他の異常や故障がある	

お客様ご相談窓口

■まずはお買上げの販売店へ

修理・お取り扱い・お手入れのご依頼やご相談は、まず、お買上げの販売店へお申し付けください。転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問合せください。

■ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

株式会社ケースホールディングス及び関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。なお、個人情報を適切に管理し修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問合せは、ご相談された窓口にご連絡ください。

株式会社ケースホールディングス お客様ご相談センター
受付時間 10:00~18:00(土・日・祝日を除く)
フリーダイヤル:0120-820-806 FAX:029-231-4387
ホームページ:<http://www.ksdenki.com>
〒310-8282 茨城県水戸市桜川1-1-1

無料修理規定

お買上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本記載内容にもとづき、お買上げの販売店にて無料修理させていただきます。また、修理機器お引取時に保証書もお預かりさせていただきます。無料修理をお受けになる場合は、本書をご持参ご提示の上お申し付けください。

1 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
- ロ. お買上げ後の設置場所の移動、落下、引越し、輸送などによる故障および損傷。
- ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧・その他の外部要因による故障または損傷。
- ニ. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
- ホ. 本書の提示が無い場合。
- ヘ. 本書にお買上げ年月日、お客様氏名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- ト. 消耗品または磨耗した部品の交換・仕様変更など。

2 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や出張修理を行った場合の出張料はお客様の負担となります。

3 ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。

4 贈答品などで本書に記入の販売店に修理をご依頼になれない場合には、『お客様ご相談センター』にお問合せください。

5 保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan

6 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

--

【その他注意事項】

- 記録媒体を搭載または使用する製品において、何らかの原因により機器が故障した場合、または修理、補修、交換等の際に、記録内容が消去・破壊される場合がございます。いかなる場合においても記録内容の補償については致しかねますのでご了承ください。
- 製品修理期間中の、代替品のお貸し出しは致しません。

DYNE XTM

販売元

株式会社 ケーズホールディングス

〒310-8282 茨城県水戸市桜川1-1-1

お客様ご相談センター フリーダイヤル 0120-820-806

受付時間 10:00～18:00（土・日・祝日を除く）

FAX 029-231-4387 URL <http://www.ksdenki.com>